

わたしたちの人権

126

誰もが人間として生きていくうえで
 侵すことのできない当然の権利
 これが『人権』です

山都町青少年健全育成合併10周年記念大会並びに山都町人権を考える町民の集い

7月18日(土) 町営中央体育館で山都町青少年健全育成合併10周年記念大会並びに山都町人権を考える町民の集いが開催されました。

これは、次世代を担う青少年の健全な育成を図るとともに、部落差別をはじめあらゆる差別を身近な問題として捉え、差別をなくす行動につなげていくことを主旨とし、第1部を山都町青少年健全育成町民会議、第2部を山都町同和教育推進協議会がそれぞれ主催となり行ったものです。

オープニングでは、目丸地区に古くから伝わる町の無形民俗文化財である目丸棒踊りが披露され、会場は力強い舞に魅了されました。

第1部の山都町青少年健全育成合併10周年記念大会では、各地区より選抜された小中高生10名の生活作文の表彰及び発表が行われました。子どもたちは、日常生活で感じたことや思い、気

づき、体験を力強く発表し、たくましく成長している姿を披露しました。会場からは、子どもたちに暖かい拍手が送られていました。

また第2部の山都町人権を考える町民の集いでは、劇団はぐるま座による詩劇・朗読劇三作品が上演されました。作品は、戦中・戦後を生き抜かれた磯長秀雄さんによるもので、平和や反戦、子どもたちの健全な育成を願って作られたものです。

詩劇「修羅街挽歌^{しゅらかいばんか}」では、戦争を体験した磯長さんの思いと戦後の歴史が厳粛な雰囲気の中語られました。また「鬼の子の角の話」や「とけた青鬼」では、思いやりの心やその中から生まれるやさしさについて朗読を通して表現されました。

公演では、劇団員の圧倒的な表現力と臨場感溢れる詩劇・朗読劇が繰り広げられ、参加者は、磯長さんの詩が持つメッセージを共有し、また、戦後70年を迎え、戦争の悲惨さや平和のすばらしさについて改めて考える機会となりました。

山都町青少年健全育成合併10周年記念大会での表彰者及び作品名



子どもたちの発表の様子

〈矢部地区〉		中島小学校	3年 くにたけ まお
		矢部小学校	4年 赤星 ゆうや
		矢部中学校	1年 上田 駿
		矢部高校	2年 木原 綾那
〈清和地区〉		清和小学校	5年 藤永 美祐
		清和中学校	2年 藤河 暉
		清和中学校	3年 那須 優花
〈蘇陽地区〉		蘇陽小学校	2年 いいほし ひなほ
		蘇陽南小学校	6年 坂本 真生
		蘇陽中学校	1年 田上 笑花



オープニング「目丸棒踊り」の様子



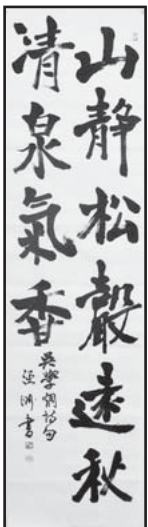
劇団はぐるま座の公演の様子

うしかいのしごと
 料理上手なお母さん
 五二三集会に参加して
 私たちが思うこと

清和の宝
 「命とはなんだ」
 自分たちの学びを地域の人達へ

大すきなぞく
 平和について考えたこと
 いじめと差別

書道



和光教室書道部の大塚憲一さん(米生) 作

季節のうた

馬見原酔山会

供花として父の好みし百日草
 田草取り仕舞ひ五体の痛みかな
 今年またそこに夕菅ここに吾

畑野フミヨ
 兼瀬 哲治
 大西久美子

やまなみの会「山脈」

手とくれし朝顔苗の蔓のばす
 世界遺産祝ふ西巷梅雨晴間
 老妻に豆飯炊ける老父かな
 高千穂の社に詣ではつ夏の風に吹かれて足取り軽し
 桃色が緑の中に映えろのは虫とり草の虫待つ色が
 街角で翁と唄の立ち話しゆくり流る山都の時間

天崎 信恵
 今村 芳子
 小野 紀子
 古閑比奈子
 木下スエオ
 本田健二郎

通潤句会

合鴨のこゑの賑はふ植田かな
 虫干しや袖の秘めし母の恋
 暑気松傘寿の手足重からず

村上 園江
 田中 かつみ
 菅 清次郎

清和短歌会

人生のはかりごとかも山茶花の朽ちゆくさを見ても寂しむ
 幸希となり選りてみればあの春もすがれてしほみの懐かしき
 身につきし習慣だと思ふ鉄持ちて雨の上がりし稲田見垣ろ

梅田 市子
 平川 竜
 梶原 徹

交通標語

赤信号 一人の無視で 事故おこる
 考えて 命と時間 どっちを
 山邊 優花(矢部高校3年)

山都町の人口

[平成 27 年 8 月 31 日現在]

男	7,832人 (- 6)
女	8,421人 (- 6)
計	16,253人 (-12)
世帯	6,659戸 (2)

※ () は前月比

※最高齢は 106 歳 [女性 1 人]

※平成 27 年 8 月の出生者数 9 人

※平成 27 年 8 月の死亡者数 30 人

前号の訂正とお詫び

8月12日発行第125号の広報やまとにおいて誤りがありました。関係各位には大変なご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正いたします。

○19 ページ 書道 作者名
 (誤) 和光教室書道部の山本敦子さん(米生)
 →和光教室書道部の山本淳子さん(米生)

編集後記

小・中学校の夏休みも終わり少しずつ秋が近づいてきました。今年の夏はみなさんどうでしたか? 広報担当になりラッシュのような夏のイベントを向かえ、バタバタとあっという間に過ぎた夏でしたが、カメラを向けその時を一枚一枚記録に残していくといつもと違った祭りや人たちが鮮明に記憶に残った日々でした。これからも大切に町内の出来事を見て、撮って、感じて、みなさんにお届けしたいと思います。

山都町観光案内所

ギャラリー喫茶
 ルポン ☎72-1054

(営)9:30~17:30 定休日:毎週水曜日、年末年始
 〒861-3513 熊本県上益城郡山都町下市158

『山都町写真コンテスト展示』

出展者: 山都町役場山の都創造課

期間: 平成27年9月1日(火)~
 9月29日(火)午前まで

山都町の四季折々を切り取った写真たちの展示です。昨年1月から12月の期間に撮影された64名の作品、217点の中から入賞・入選しました28点を展示します。